

# 毎日アースデイ新聞

Mainichi Earthday Paper

港区立エコプラザ版



2008年(平成20年)8月9日(土) Vol.068

発行：毎日アースデイ株式会社  
〒105-0013 港区浜松町1-13-1

FREE

## MERRYの花が咲く庭、六本木でスタート



8日、六本木ヒルズのブエナガーデンカフェにて「Merry Garden!」のオープニングパーティが行なわれ、多くの関係者でにぎわいました。「Merry Garden!」とは、アートディレクターの水谷孝次さんが10年にわたって続けてきた「MERRY PROJECT」が主催するイベント。六本木ヒルズを中心に写真展や撮影会、ワークショップなど様々な取り組みが行なわれます。

「あなたにとってMerry(楽しいこと、幸せなとき、将来の夢など)とは、何ですか?」という質問を投げかけ、世界23カ国で2万人以上人の笑顔とメッセージを集めてきたMERRY PROJECT。オープニングパーティの会場では、これまでに集められた笑顔とメッセージが映し出され、来場者の顔をほころばせていました。また、会場の外では、MERRYの森が誕生した岐阜県郡上市で育ったモミの木にメッセージカードを結わえつける参加型のインスタレーションや、郡上市の森で採集したドングリや小枝などでタペストリーをデコレーションするワークショップなども行なわれ、来場者の関心を集めていました。

9日にはエコプラザでも「Merry Garden!」のワークショップが行なわれます。世界にMERRYの花を広げていくMERRY PROJECTと、「ハッピーでなければエコではない」をコンセプトに掲げるエコプラザ。この出会いからどんな花が咲くか楽しみにしててください。「Merry Garden!」については<http://www.merryproject.com/jp/>にて。

# 毎日アースデイ新聞

Mainichi Earthday Paper

港区立エコプラザ版



2008年(平成20年)8月10日(日) Vol.069

発行：毎日アースデイ株式会社  
〒105-0013 港区浜松町1-13-1

FREE

## Merryが溢れるワークショップ開催！



9日、エコプラザでワークショップ「MERRY GARDEN WORKSHOP」が行なわれました。MERRY PROJECTとエコプラザとの共催によるこのワークショップ。MERRY PROJECTの森ができた岐阜県郡上市から青年部のみなさんを講師に招き、親子連れなどが、麻布をつかったタペストリーづくりに挑戦しました。郡上市の森で採ってきたというドングリやクルミ、サクラやシラカバの小枝などをボンドで麻布につけ、思い思いの模様をつくっていました。最後はできあがった作品と一緒に一人ひとり記念撮影。一志匠くん(4才)に感想を聞くと、ご自慢のタペストリーを片手に「楽しかった！もっとやりたい！」と笑顔で話してくれました。

「あなたにとってMerry(楽しいこと、幸せなとき、将来の夢など)とは、何ですか？」という質問を投げかけ、世界中で笑顔とメッセージを集めてきたMERRY PROJECT。アートディレクターの水谷孝次さんによって1999年から始められ、その笑顔のストックは23カ国3万人にもおよびます。8日に開幕した北京オリンピックの開会式でも、式典総監督の映画監督、張芸謀(チャン・イーモウ)さんに提供した写真1100枚が傘にプリントされ、平和の祭典の開会に花を添えました。エコプラザとオリンピック、規模こそ違え、どちらにもMerryな笑顔が溢れた2日間でした。